年間授業計画 新様式例

高等学校 令和7年度（１学年用） 教科 外国語 科目 論理・表現Ⅰ（普通科）

教 科： 外国語　　科 目： 論理・表現Ⅰ（普通科）　　単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 A 組～ E 組

教科担当者： （ A組：二神 ）（ B組：栗原 ）（ C組：大石 ）（ D組：二神 ）（ E組：栗原 ）

使用教科書： FACTBOOK I English Logic and Expression（明原書店）　　）

教科： 外国語　　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】外国語の音声・語彙・表現・文法・言語の働きや他の言語を通じて、これらの知識を用いて話し、聞く、読む、書くことによるコミュニケーションを通じ、目的に応じて適切に言葉や文を組織・構成する技能・技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等 】コミュニケーションをとる上で必要な、情報・感覚などに応じて、日常的話題や社会的話題について的確で理解し、考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図を理解するために適切に聞くこと、または読むこと、これらを活用して適切に表現しあったりする力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等 】外国語の学習に進んで取り組むとともに、で知識を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的・自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目： 論理・表現Ⅰ（普通科）　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・外国語の音声を通じて、言語の音声や語彙などの知識を、外国語の音声、語彙・表現、文法の知識を身に付けるようにする。 ・外国語の音声、語彙・表現、文法の、文脈・場面などを理解するために必要な知識を身に付けるようにする。 ・コミュニケーションを図る上で必要な文法事項を適切に理解するとともに、コミュニケーションを図る際に必要な文法事項を適切に用いることができる。	・音声・文字・絵文字などで、場面や話題について、情報や考えなどを的確に理解することができる。 ・外国語の音声を通じて、言語や他の言語による文化を理解し、多様性・共通性の外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。 ・音声を通じて、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする力を養う。 ・外国語の学習を通じて、言語や他の言語による文化を理解し、多様性・共通性を理解しようとする態度を養う。	・外国語の学習に進んで取り組むとともに、情報や考えなどを的確に理解することができる。 ・外国語の学習を通じて、言語や他の言語による文化を理解し、多様性・共通性を理解しようとする態度を養う。 ・音声を通じて、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする力を養う。 ・外国語の学習を通じて、言語や他の言語による文化を理解し、多様性・共通性を理解しようとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	教材	補助教材	補助教材	補助教材	評価規準	知・技	思・判・表	主体的に学習に取り組む態度
4月	Unit 0 【知識及び技能】 「文の構造」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 教科の学習に適切な記憶をすることができる。また、多様な表現を用い、理由を述べることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	○指導項目 ・質問する ・分類する ・分析する ○使用教材 ・教科書 ・準教科ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用	○	○	○	【知識・技能】 ・英語の様々な文の構造を理解している。 【思考・判断・表現】 ・学んだ知識を用いて「おたいを知るための会話をする」時の表現を適切に運用している。 【技術・判断・表現】 教科の正確や状況を理解し、適切な表現を用いて、記憶した、理由を述べたりして書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き流さながら、適切な表現を用いて、自己紹介について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○
4月	Unit 1 【知識及び技能】 「時を表す表現」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したり。 【思考力、判断力、表現力等】 教科の状況に応じて、調べたり、話したり聞いたりすることができる。また、多様な表現を用い、理由を述べることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	○指導項目 ・確認する ・調べる ・時を表す表現 ○使用教材 ・教科書 ・準教科ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用	○	○	○	【知識・技能】 ・「時を表す表現」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「聞き手」時の表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 教科の知識や状況を理解し、適切な表現を用いて、理解した、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き流さながら、適切な表現を用いて、学び方について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○
4月	Unit 2 【知識及び技能】 「比較」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 教科の状況に応じて、調べたり比較したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	○指導項目 ・説明する ・比較する ・定了形 ○使用教材 ・教科書 ・準教科ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用	○	○	○	【知識・技能】 ・「定了形」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「説明」や「比較」する時の表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 教科の正確や状況を理解し、適切な表現を用いて、理解した、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き流さながら、適切な表現を用いて、時刻や曜日について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○
4月	Thinking Logically 1 【知識及び技能】 Unit 1-2の内容を理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 学んだ内容と自分自身のことを照らし合わせ、自分の時へ考えを表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	○指導項目 ・意見を示す ・理由を述べる ○使用教材 ・教科書 ・準教科ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用	○	○	○	【知識・技能】 ・学んだ知識を用いて意見を明確に伝す表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 自分の置かれた立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、発話した、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き流さながら、適切な表現を用いて、機関や機関名について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○
中間	定期考査	【知識・技能】、【思考・判断・表現】の観点を筆記テストにより確認する。				筆記テストを実施する。	○	○	○
5月	Unit 3 【知識及び技能】 「動詞表」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 教科の立場を理解し、説明したり、聞いたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	○指導項目 ・説明する ・聞かする ・動詞表 ○使用教材 ・教科書 ・準教科ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用	○	○	○	【知識・技能】 ・「動詞表」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「説明」や「聞き」する時の表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 教科の立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、理解した、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き流さながら、適切な表現を用いて、機関や機関名について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○
5月	Unit 4 【知識及び技能】 「受動態」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 教科の状況に応じて、説明したり、話したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	○指導項目 ・説明する ・紹介する ・受動態 ○使用教材 ・教科書 ・準教科ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用	○	○	○	【知識・技能】 ・「受動態」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「説明」や「紹介」するときの表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 教科の状況を理解し、適切な表現を用いて、理解した、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き流さながら、適切な表現を用いて、機関や機関名について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○
5月	Thinking Logically 2 【知識及び技能】 Unit 3-4の内容を理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 学んだ内容と社会生活のことを結び付け、自分の時へ考えを表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	○指導項目 ・意見を示す ・理由を述べる ○使用教材 ・教科書 ・準教科ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用	○	○	○	【知識・技能】 ・学んだ知識を用いて意見を明確に伝す表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 自分の置かれた立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、発話した、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き流さながら、適切な表現を用いて、機関や機関名について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○
中間	定期考査	【知識・技能】、【思考・判断・表現】の観点を筆記テストにより確認する。				筆記テストを実施する。	○	○	○
6月	Unit 5 【知識及び技能】 「不定詞」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 教科の状況を理解し、問題解決したり、説明したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	○指導項目 ・問題解決する ・説明する ・不定詞 ○使用教材 ・教科書 ・準教科ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用	○	○	○	【知識・技能】 ・「不定詞」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「問題解決」や「説明」する時の表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 教科の状況を理解し、適切な表現を用いて、発話した、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き流さながら、適切な表現を用いて、自己紹介について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○
6月	Unit 6 【知識及び技能】 「動詞表」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 教科の立場や状況を理解し、説明したり、聞いたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	○指導項目 ・説明する ・動詞表 ○使用教材 ・教科書 ・準教科ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用	○	○	○	【知識・技能】 ・「動詞表」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「説明」や「聞き」する時の表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 教科の立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、発話した、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き流さながら、適切な表現を用いて、機関や機関名について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○
6月	Unit 7 【知識及び技能】 「分詞」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 教科の立場や状況を理解し、説明したり、感動の表現を加えたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	○指導項目 ・説明する ・感動を加える ・分詞 ○使用教材 ・教科書 ・準教科ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用	○	○	○	【知識・技能】 ・「分詞」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「説明」や「聞き」する時の表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 教科の立場や状況を理解し、状況に応じて適切な表現を用いて、話した、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き流さながら、適切な表現を用いて、学び方について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○
6月	Unit 8 【知識及び技能】 「比較」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 教科の立場や状況を理解し、比較したり説明したりしたり、表を見ながら説明したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	○指導項目 ・比較・紹介する ・表の説明・説明する ○比較 ○使用教材 ・教科書 ・準教科ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用	○	○	○	【知識・技能】 ・「比較」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「比較・紹介」や「説明・説明」する時の表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 教科の立場や状況を理解し、それを話したり書いたりして確認している。また教科の状況を理解し、適切な表現を用いて、話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き流さながら、適切な表現を用いて、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○
6月	Thinking Logically 4 【知識及び技能】 Unit 5-8の内容を理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 学んだ内容と自分自身のことを照らし合わせ、自分の時へ考えを表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	○指導項目 ・ペアで対話の活用 ・質疑・応答する（ディベート） ○使用教材 ・教科書 ・準教科ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用	○	○	○	【知識・技能】 ・学んだ知識を用いて意見を明確に伝す表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 自分の置かれた立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、発話した、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き流さながら、適切な表現を用いて、学び方について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○
期末	定期考査	【知識・技能】、【思考・判断・表現】の観点を筆記テストにより確認する。				筆記テストを実施する。	○	○	○
9月	Unit 9 【知識及び技能】 「関係詞節とその他の節」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 教科の立場を理解し、説明したり、話し合ったりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	○指導項目 ・説明する ・希望を述べる ○関係詞節とその他の節 ○使用教材 ・教科書 ・準教科ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用	○	○	○	【知識・技能】 ・「関係詞節とその他の節」を理解している。 ・学んだ知識を用いて説明するときや希望を述べる時の表現を適切に運用することができる。 【思考・判断・表現】 教科の状況を理解し、適切な表現を用いて、話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き流さながら、適切な表現を用いて、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○
9月	Unit 10 【知識及び技能】 「不定詞」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 教科の状況や立場を理解し、説明したり、問題解決に向けた話し合いをしたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	○指導項目 ・説明する ・問題を解決する ・仮定法 ○使用教材 ・教科書 ・準教科ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用	○	○	○	【知識・技能】 ・「不定詞」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「説明」や「問題解決」、そしてその表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 教科の状況や立場を理解し、適切な表現を用いて、話したり、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き流さながら、適切な表現を用いて、話題関係について、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○
9月	Thinking Logically 5 【知識及び技能】 Unit 9-10の内容を理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 学んだ内容と自分自身のことを照らし合わせ、自分の時へ考えを表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、理解や考えなどを発信で話したり聞いたりすることができる。	○指導項目 ・意見を提案した意見などを書く ・ペアや全体で立って話し合う（ディスカッション） ○使用教材 ・教科書 ・準教科ワークブック ・総合英語FACTBOOK ・一人１台端末の活用	○	○	○	【知識・技能】 ・学んだ知識を用いて意見を明確に伝す表現を適切に運用している。 【思考・判断・表現】 自分の置かれた立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、発話した、書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の感動を聞き流さながら、適切な表現を用いて、与えられたトピックについて、聞き手や読み手に配慮しながら主体的に話したり、書いたりしようとしている。	○	○	○
期末	定期考査	【知識・技能】、【思考・判断・表現】の観点を筆記テストにより確認する。				筆記テストを実施する。	○	○	○
3月	学年末								